

Q. 1：節目健診、人間ドック健診の内容の違いは何ですか。

A. 1：詳細は以下のとおりです。

【節目健診とは】

一般健診の項目に尿の詳しい検査や腹部超音波検査、眼底検査などを加えたより詳細な健診です。

一般健診

- ①問診
- ②診察
- ③身体計測
- ④血圧測定
- ⑤尿検査
- ⑥便潜血反応検査
- ⑦血液検査
- ⑧心電図検査
- ⑨胃部レントゲン検査
- ⑩胸部レントゲン検査

+

追加項目

- ⑪尿沈渣顕微鏡検査*
- ⑫血液学的検査
- ⑬生化学的検査
- ⑭眼底検査
- ⑮肺機能検査
- ⑯腹部超音波検査

*尿を遠心分離器にかけて沈殿した成分を顕微鏡で観察し、腎臓や尿路の異常を発見する検査です。

節目健診

対象者	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の被保険者
自己負担額	最高8,280円

【一般・節目健診のオプション項目】 別途費用が発生します。

健診の種類	対象者（年度内年齢）	自己負担額
骨粗鬆症検診	40~74歳の 偶数年齢の女性	最高 1,390円
子宮頸がん検診	20歳、30歳、36~74歳の 偶数年齢の女性	最高 990円
乳がん検診	40~74歳の 偶数年齢の女性	50歳以上：最高 980円 40~48歳：最高 1,700円
肝炎ウイルス検査	20歳、25歳、30歳、 35~74歳 ただし、過去にC型肝炎ウイル ス検査を受けたことがない方	最高 540円

いずれも被保険者（本人）様が対象です。被扶養者（家族）様は受けられません。

【人間ドック健診とは】

一般健診の検査項目に血液の詳しい検査や医師による健診結果の説明、眼圧検査などを加えたもので、**協会けんぽ補助健診の中で最も健診項目が多いです。今年度から協会けんぽの補助が始まりました。**

一般健診

- ①問診
- ②診察
- ③身体計測
- ④血圧測定
- ⑤尿検査
- ⑥便潜血反応検査
- ⑦血液検査
- ⑧心電図検査
- ⑨胃部レントゲン検査
- ⑩胸部レントゲン検査

+

追加項目

- ⑪血液検査（MCV,MCHなど）
- ⑫尿沈渣顕微鏡検査*
- ⑬眼圧検査
- ⑭眼底検査
- ⑮呼吸機能検査
- ⑯腹部超音波検査
- ⑰医師による結果説明
- ⑱保健指導（対象者のみ）

*尿を遠心分離器にかけて沈殿した成分を顕微鏡で観察し、腎臓や尿路の異常を発見する検査です。



人間ドック健診

対象者	35歳～74歳の被保険者 (75歳の誕生日前日まで毎年受診可能)
-----	-------------------------------------

【表1】 奈良県内の人間ドック健診を受けられる健診機関と自己負担額

高の原中央病院 24,830円	西奈良中央病院 16,800円
西の京病院 21,200円	大和郡山病院 17,460円
平成記念病院 21,750円	済生会中和病院 19,000円
阪奈中央病院 19,000円	橘甲会クリニック 7,000円
恵生会布施 5,500円	

協会けんぽ補助額（最高25,000円）を差し引いた後の金額です。

【人間ドック健診のオプション項目】 ※別途費用が発生します

健診の種類	対象者（年度内年齢）	自己負担額
上部消化管内視鏡	35～74歳の 人間ドック健診 受診者	金額は健診機関によって 異なります。 自己負担額は直接、健診 機関へご確認ください。
乳がん検診		
子宮頸がん検診		
前立腺検査（PSA）		
肝炎ウイルス検査 （HCV）		

いずれも被保険者（本人）様が対象です。被扶養者（家族）様は受けられません。

Q. 2：節目健診、人間ドック健診どちらがお得ですか。

A. 2：金銭面や検査項目などのメリットにより異なります。
詳細は以下のとおりです。
(それぞれの細かな検査項目の違いは、「Q&A.1」をご確認ください。)

安さを重視
するなら…



金額が安い **節目健診**

ただし対象年齢がございます。

対象者	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の被保険者
自己負担額	最高8,280円

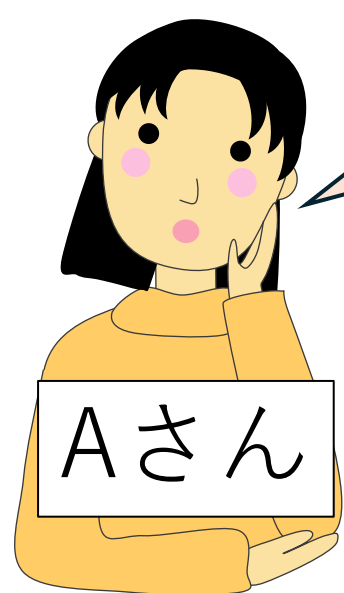
検査項目の多さを
重視するなら…



検査項目が一番多い **人間ドック健診**

対象者	35歳～74歳の被保険者 (75歳の誕生日前日まで毎年受診可能)
自己負担額	健診機関により異なります。 協会けんぽの補助額25,000円を差し引いた自己負担額は 『Q&A.1』の【表1】のとおりです。ご確認ください。

40歳女性 Aさんの場合



なるべく詳しい健診を受けたい。
特に婦人科系の病気が心配。

Aさんには、節目健診＋子宮頸がん・乳がん検診が
お勧めです。



40歳は子宮頸がん、乳がん検診を節目健診、一般健診（35～74歳）に追加できる対象者です。

以下の料金で対象者は追加して受診することができます。

健診の種類	対象者	自己負担額
子宮頸がん検診*	一般健診、節目健診を受診する 20歳、30歳、36歳～74歳の 偶数年齢の女性	最高 990円
乳がん検診	一般健診、節目健診を受診する 40歳～74歳の偶数年齢の女性	【50歳以上】 最高 980円 【40～48歳】 最高 1,700円

* 20歳～38歳の偶数年齢の女性は、子宮頸がん検診を自己負担額最高990円で**単独受診**することが可能です。

検査項目が一番多いのは人間ドック健診ですが、人間ドック健診で婦人科系の検査を受けると、自己負担額は健診機関によって異なるため、高額となる可能性があります。

よって、Aさんの場合は「節目健診」がお得です！

『Q&A.1』の「節目健診とは」も併せてご確認ください。



58歳男性 Bさんの場合



健康に気を遣うようになった。
体の状態をより詳しく知りたい。

そんなBさんには人間ドック健診がおすすめです。



35歳～74歳の方は、毎年人間ドック健診を受診できます。
人間ドック健診は、協会けんぽ補助健診の中で最も健診項目が多く、医師による結果説明もあります。
今年度から協会けんぽから検査費用の補助（25,000円）が始まりました。

自己負担額は受ける健診機関によっては高額になりますが、検査項目が一番多く、健診結果をより細かく把握することができます。
よって、Bさんの場合は「人間ドック健診」がお得です！
『Q&A.1』の「人間ドック健診とは」も併せてご確認ください。



Q. 3：人間ドック健診を行っている健診機関ごとの自己負担額について教えてください。

A. 3：『Q. 1』の【表1】をご確認ください。

Q. 4：PET検査や、腫瘍マーカー、脳ドックの補助はありますか？

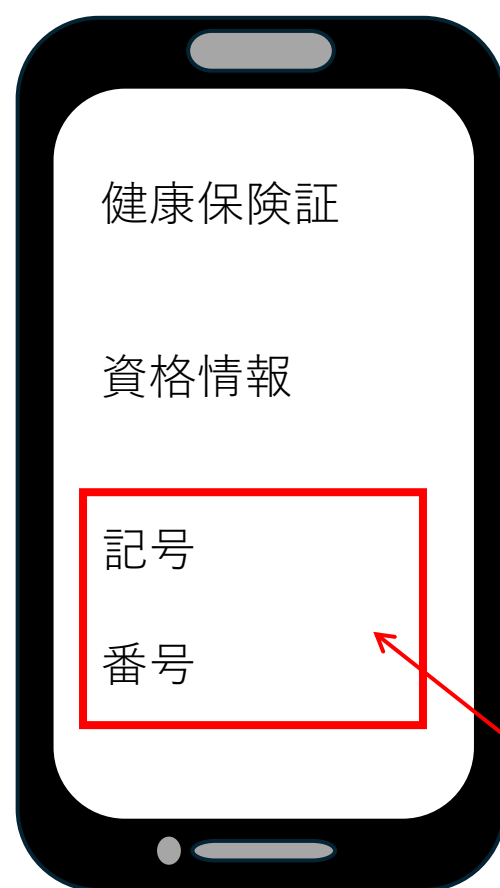
A. 4：申し訳ございませんが、いずれの検査も補助対象外です。

Q. 5：人間ドック健診の予約の手順を教えてください。

A. 5：

- ① 健康保険の記号、番号がわかるものをお手元に準備します。
例：マイナポータル、資格情報のお知らせ、資格確認書など

マイナポータル



マイナポータルに
ログインする必要があります。

資格情報のお知らせ

資格情報のお知らせ		
記号 5011230	番号 23	枝番 01
氏名	キコイ ハナコ 協会 花子	
生年月日	昭和61年4月1日	
資格取得年月日	昭和20年10月1日	
保険者番号	01000012	
保険者名称	全国健康保険協会 奈良支部	見本

資格確認書



こちらに「記号、番号」の記載があります。

- ② 受診したい健診機関に直接電話を掛け、「協会けんぽの補助が出る人間ドック健診を予約したい」と伝えてください。
- ③ 希望するオプション検査項目がある場合は受きたい項目を伝え、金額を確認します。
- ④ 全体の自己負担額を再確認します。
- ⑤ 後日、問診票や検査表が自宅に届くので、案内をよく確認して準備してください。（特に食事時間にはお気を付けください。正しい数値が計測できなくなるほか、場合によっては補助を受けられなくなることがあります。）
なお、**協会けんぽへの予約日時**の連絡は不要です。



Q. 6 : 節目健診と人間ドック健診の血液検査の違いはありますか？

A. 6 : 以下の表をご確認ください。

血液検査

検査項目	節目健診	人間ドック健診
血小板数： 少 = 再生不良性貧血、白血病、肝硬変、ウイルス感染の疑い 増 = 血栓症、鉄欠乏性貧血、悪性腫瘍、骨髄腫瘍の疑い	○	○
抹消血液像： 白血病、貧血、感染症、造血器疾患の診断に利用	○	×
総蛋白： 肝臓・腎臓の能力、栄養状態、慢性炎症を評価	○	○
アルブミン： 低下 = 肝機能低下、低栄養、ネフローゼ症候群（腎疾患）、 慢性的な炎症が疑われる	○	○
総ビリルビン： 高い = 肝障害、胆道疾患、溶結性貧血、黄疸の指標となる	○	○
アミラーゼ： 数値が高い = 膵炎、膵臓癌、唾液腺疾患の疑い	○	×
LDH： 高い = 肝炎、心筋梗塞、筋疾患、白血病の疑い	○	×
MCV： 赤血球の平均的な大きさを示し、貧血の診断において原因の特定をする 小 = 鉄欠乏性貧血、大 = ビタミン欠乏性貧血	×	○
MCH：低値 = 鉄欠乏性貧血、慢性炎症による貧血 極端な高値 = 溶血性貧血、遺伝疾患	×	○
MCHC：低値 = 鉄欠乏性貧血、低色素性貧血 高値 = 脱水、ビタミンB12や葉酸欠乏	×	○
CRP：細菌感染、膠原病、心筋梗塞、外傷、がんで高値になる	×	○
血液型：血液型が分かる	×	○